

# 六郷地区寺院・歴史マップ



## 1 大綱山寶幢院光明寺 真言宗智山派



住職名：原隆政
所在地：大田区西六郷2-52-1

玉川八十八ヶ所霊場第八十八番札所、武相不動尊霊場第二十二番札所、東海三十三観音霊場第十七番札所である。当山をひらいた行親上人(總の木・光明寺第三世)の没年が1156年と伝わることから、創建年代は平安時代である。行親上人以降の住職は、京都観福寺より迎え上げた高僧がその任を担ってきた。よって往時より真言宗醍醐派(古義)の流れを汲み、この六郷という地域の本寺として、また多くの僧侶を育成する学校としての役割も果たしてきた。江戸時代の書物では「古義の本寺と新義(現在当山所属の真言宗智山派)の末寺」と記されるようになった。神仏分離令以降、日本を安寧に導いてきた仏教は国家から切り離され、明治天皇治下での排仏政策にも耐え、関東大震災もしのぎ、太平洋戦争の戦禍に遭っても、現在に至っている。当山の境内には、その戦争の生き証人とも言える樹木があり、焼夷弾で半分焼けた姿のまま今も黙然として茂っている。

【住職からの一言】
何はともあれ、平和が第一と考えます。そして安全と健康も大切にしていきます。普遍的な価値を見据えればこそ、地域に根ざすことや西六郷・大田区・東京都・日本国・世界という多くの人の縁が大切だということも気づきます。仏教も普遍的な価値を持ち、2500年間続いています。これからも、仏さまと共に平和を祈ります。

I think that the PEACE is primary theme. And we need safety and health. We would live beyond the borderline. Also the BUDDHISM has been beyond time and space through 2500 years and many countries. We keep on the PEACE with BUDDHA to the future.

## 2 専修寺閑東別院 真宗高田派



この閑東別院は江戸時代の中期、下谷練町(現在の秋葉原駅付近)に創建され「練町門跡」として尊敬されたことは、落語「宗輪」の中にも語られている。それが大正12年9月関東大震災の際、壊滅的な打撃を受け、また、区画整理の関係もあって移転の運びとなった。熱心な檀信徒であった寺島繁蔵氏の土地を寄進いただき、大正13年頃本所、石原町に東京出張所が建築された。

この東京出張所も太平洋戦争で跡形も無くなり、また関東大震災の際に焼失した横浜別院(現在の横浜伊勢佐木町一番地)と合併して、かねてより設けられていた六郷基地に昭和27年10月に閑東別院が誕生した。その後は、関東高田教団の中心として順調に発展し、昭和38年鐘楼堂(平成10年NHK「ゆく年くる年」にて放映)、昭和50年に現在の本堂、昭和61年に山門、平成15年に建坪430坪にもおよぶ内容、外観ともに充実した会館・開光殿、(法要場、客殿、庫裡)を新築致し本堂等を合わせると500坪を超える大きな建物となった。

【住職からの一言】
境内には毎年6月～7月にかけ約100鉢40種類の蓮の華が美しく咲きます。近隣の方々が楽しんでおられます。自由にお出かけください。また、集会等にご寺の施設をお使いください。

## 3 御幡山寶珠院建長寺 真言宗智山派



住職名：長谷川隆也
所在地：大田区仲六郷4-34-8
電話番号：(3738) 4607

玉川八十八ヶ所霊場第八十五番札所、東海三十三観音霊場第二十七番札所として広く信仰の拠り所となっている。別称「赤門の寺」と呼ばれる。ご本尊に阿弥陀如来を奉安し、左右に弘法大師・興教大師を安置している。総本山は京都市東山区東山七条にある智積院である。寺伝によれば開基は次の通りである。人皇第70代後冷泉天皇の天喜5年(1057)鎮守府將軍源頼義が奥羽征定の勲、隅々この地に来り一樹の老杉に源家の什寶白幡を懸けて戦捷を祈願した。奥羽を平定しての帰路、戦功の霊を祈願する白幡を奉じて

八幡宮(現在の六郷神社)を修造し、傍らに一字を建立し御本尊に阿弥陀如来を奉安して御幡山と号した。爾来、八幡宮の別当として司管し、また源家の祈願寺として尊崇されたが鎌倉時代末期星霜経ること数朝、その間の寺蹟不明だが、些か荒廃した。弁宗法印その荒廃を嘆き、十方有縁の浄財を募り承応2年(1653)に伽藍を復興した。ここに弁宗法印は寶珠院中興印山の祖となった。爾来、鎮護国家の祈願道場、世人の信仰道場として運途益々隆昌した。徳川家においても神仏の慰霊を尊され御朱印地十八石、葵紋所の使用と長柄の乗輿を下賜された。江戸時代、歴代住職は郷社八幡神社の別当を勤めたが、明治維新の神仏分離の布令に依り、第十六世権九が神職に転じた為、当山は暫し無住となり、第五日弁法印修復(1728年)以来の堂宇堂室は大破した。明治38年(1905)第十九世智親和尚居住したのち、再建に誠志を傾け、大正13年(1924)に完成した。

現在の本堂は、鉄筋コンクリート銅葺方形造で、弘法大師1150年御遠忌(昭和59年)を記念して、第二十世隆真和尚が発願、現住職・隆也十方有縁の檀信徒の浄財を募して、昭和55年(1980)末に落成、昭和53年末に完成の庫裡と共に山容が一新した。

宗祖弘法大師空海上人のご誓願宣揚と正法興隆に尽力、ここに地域の信仰道場としてその法燈一層の輝きを増した。文化財としては、本尊阿弥陀如来、弘法大師像、興教大師像、地蔵菩薩像、聖観音像、閻魔王像、八幡大菩薩像がある。

【住職からの一言】
六郷小学校発祥の地であり、また、由緒ある園庵様が崇拝的になっています。

## 4 東輝山薬王寺 真言宗智山派



住職名：本多隆仁
所在地：大田区西六郷2-23-15
電話番号：(3731) 8590

八十八ヶ所霊場第六十八番札所、東海観音三十三ヶ所霊場第二十二番札所である。

当寺がいつ創建されたかは定かではない。ただ開山とされる宥範の没年が延宝5年(1677)といわれている。また寛文2年(1622)建立の石造地藏菩薩像、さらに正保2年(1645)の戒名があるので、少なくとも1640年頃には当寺が存在していたと考えられる。

本尊は薬師如来である。經典では薬師如来は東方浄瑠璃世界の教主であり、衆生の病苦を除き安楽を与えするという。古来より厚く信頼されている如来である。

【住職からの一言】
寺院は古来よりその地域と密着して存在していました。当寺は西六郷二丁目にあります。地域の皆様に一層親しまれる寺院にしたいと思っています。

## 5 自性山蓮耀院寶泉寺 真言宗智山派



住職名：竹内隆智
所在地：大田区南六郷2-26-12
電話番号：(3738) 3543

寶泉寺は京都東山七条・智積院を総本山としている。ご本尊は胎藏界の妙日如来を奉安している。当山の縁起・創建年代の詳細は不明だが、寛永9年(1632)2月23日入寂の祐賢和尚をもって中興開山としている。その後、火災により堂宇悉く消失し、中興第二世といわれる寛政上代(寛政年間)に本堂等を再建したと伝えられている。時代の流れとともに破損激しく、昭和17年智信和上代に改築したが、戦火により残念ながら焼失し、仮本堂の時代を経て、昭和50年に第18世智弘和上代に念願叶って現在の本堂が再建された。鉄筋コン

クリート瓦葺方形造り様式である。『武蔵風土記』によれば弁天堂があったとも伝えられているが、戦災による古文書等の焼失で詳しいことは不明である。

また、本尊様の脇に安置している聖観世音菩薩は弘法大師1150年御遠忌の浄業として造立されたもので、玉川八十八ヶ所霊場第八十四番札所、東海三十三観音霊場第二十三番札所としてそれぞれ広く、信仰の拠り所となっている。

平成17年には、募参道に千手観音菩薩(子年)、虚空蔵菩薩(丑・寅年)、文殊菩薩(卯年)、普賢菩薩(辰・巳年)、勢至菩薩(午年)、大日如来(未・申年)、不動明王(酉年)、阿弥陀如来(戌・亥年)のそれぞれ8体の仏からなる「生まれ年守り本尊」を自然石で造立・奉安している。参詣諸人それぞれの平素の本尊として、日々の無事を見守ってくれている。

また、平成18年には「弘法大師毎朝1200年」の記念奉修事業として、黒御影石から造立した13尺の修行大師を建立し、参詣諸人の方々が先祖参りの後、日々の無事と感謝を祈念なされている。ひとつの黒御影石から彫られており、世界唯一のもので「六郷大師」として多くの参詣を集めている。灌仏会(4月8日)・大施餓鬼会(7月2日)・初盆仏盆供養法要の他、写経会(春・秋彼岸のお中目)も行っており、今後、誰もが身近にお参りできる「四国八十八ヶ所霊場」(手合わせ遍路)のお砂踏み庭園を造る予定である。

【住職からの一言】
「生まれ年守り本尊」をお参りして、日々への感謝と無事をお祈りして下さい。

## 6 医王山世尊院安養寺 真言宗智山派



住職名：佐藤正道
所在地：大田区西六郷2-33-10
電話番号：(3731) 4785

玉川八十八ヶ所霊場第六十九番札所、東海観音三十三ヶ所霊場第十九番札所である。通称「古川薬師」という。行基(668～749)の開創であるという説がある。行基は、貧民救済や架橋、治水などの社会事業を行い、諸国を行脚した。この行基に由来する逸話は全国に残るが、当寺にもある。江戸時代は、江戸近郊巡遊の名所として池上本門寺、新田神社、川崎大師などとともに、巡遊する庶民が多かった。本尊は大日如来だが、行基作といわれる薬師、釈迦、阿弥陀

の3座像がある。それらは都の指定文化財(重要文化財)と指定されている。また、古川薬師道祖徳、銀杏折取禁制碑(ともに大田区有形文化財である)、富士講碑(大田区指定有形民俗文化財)などもある。

江戸時代は、江戸近郊巡遊の名所として池上本門寺、新田神社、川崎大師などとともに、巡遊する庶民が多かった。

本尊は大日如来だが、行基作といわれる薬師、釈迦、阿弥陀の3座像がある。それらは都の指定文化財(重要文化財)と指定されている。また、古川薬師道祖徳、銀杏折取禁制碑(ともに大田区有形文化財である)、富士講碑(大田区指定有形民俗文化財)などもある。

【住職からの一言】
これらも地域の皆様と安養寺が歩んで行けますようよろしくお願い致します。

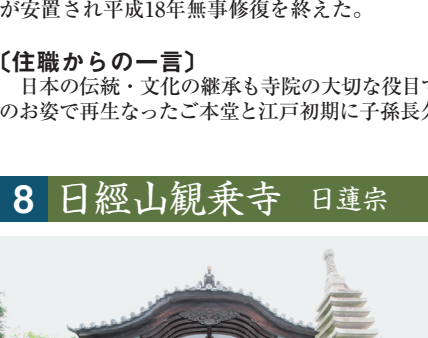
## 7 慈雲山安楽寺東陽院 真言宗智山派



～1801)に二度の焼失に遭い、その後浄財が集まらず復興することができなかったため、その跡地に大きな宝篋印塔が建てられた。それは現在もなお、本堂前にあり、寄進者名が刻まれている。現在の本堂は、安政年間(1854～1860)に再建されたものと聞き及んでいるが、平成20年のご本尊の修復の際、胎内から発見された古文書により享和年間から文政年間(1801～1830)にかけて再建された可能性が出てきた。震災にも耐え、戦にもあわず、江戸時代後期の本造建築がそのまま残されたものである。平成17年夏の地震により本堂内陣の漆喰壁が剥がれ落ち、鴨居も外れたことをきっかけに江戸時代建立の本堂は文化財的にも大切なものであるで、後世に伝えるべく内外見を変えずに最新鋭のダイヤモンドプレス工法で耐震補強工事を行い平成20年秋に竣工。江戸時代の建物にも関わらず近隣では地震に一番強い建物に生まれ変わり、次世代へと受け継がれていくことだろう。また、大田区指定文化財として「釈迦如来立像」「観世音菩薩立像」「弘法大師坐像並びに厨子」が安置され平成18年無事修復を終えた。

【住職からの一言】
日本の伝統・文化の継承も寺院の大切な役目です。最新の耐震技術と現代の工名による本漆喰壁で江戸期創建当時のお姿で再生なったご本堂と江戸初期に子孫長久のために造立された「本尊・如意輪観世音菩薩」を見非お語り下さい。

## 8 日經山観乗寺 日蓮宗



住職名：島田広幸
所在地：大田区東六郷3-16-1
電話番号：(3738) 5044

当山観乗寺は寛永元年(1624)、徳川幕府の家臣であった旗本高木伊勢守の陣屋跡に建立されたお寺である。およそ400年の歴史があるものの、昭和20年の空襲により、本堂も全焼したため、宝物等は一切現存しないのは残念なことである。御先祖様へのご供養として日々皆様から参詣されている。

【住職からの一言】
当山には「洗心」と刻まれた水屋があります。水屋という寺社に見られる納経に水をすくって手を清めるなど聖なる場としてお馴染みかと存じます。

当山の水屋は先代の住職が平成3年に参拝する方々へのメッセージとして「洗心」を刻み、建造したもので文字通り「心を洗う」という意味が込められています。

さて現実社会に目を向けますと、不浄な心を持った輩が少なくない昨今、世間を騒がせているオレオレ詐欺や、極悪非道な犯罪、また名誉や地位を築いていようと悪事を働く人間も、例を数え始めたらきりがありません。ご先祖様が眠るお墓をお参りするとき、もし不浄な心であったなら、まさに罰当たりというもの。人は多かれ少なかれ日々不浄な心、煩惱を隠しきれないものです。それを洗い流しなさいというのが「洗心」です。もしも全ての人々がこのような心を持ってのなら、どれほど平穏な世の中になるでしょう。

当山は国道から数十メートル奥まったところにありますが、縁がうっそうと茂っています。こぢんまりとした境内ですが、四季折々が感じられ、ホッと心が洗われる空間となっております。心を穏やかに参りして頂けるようにと、戦後の復興とともに先々代、先代住職が工夫を重ね今日に至っており、仏祖・先師の意を継承しつつ「洗心」に込められています。もし当山に立ち寄られたら、そんな心を感じとって頂ければ有り難く思います。

## 【萩中地区寺院 特徴の文章】

六郷地区自治会連合会地域内の萩中地区には、以下の7軒の寺院がある。そのすべてが昭和初期築地より移転した浄土真宗本願寺派(お西)のお寺である。浄土真宗本願寺派の教えは次のとおりである。

「あみだによらいのほんのちから、わたしは信心をめぐまれ、「南無阿弥陀仏」を申す人生を歩み、この世の縁が尽きるとき、浄土に生まれて仏となります。そしてまた迷いの世に選って人々を教化します。」



○本尊：阿弥陀如来

○宗祖：親鸞聖人

○本山：本願寺(京都西本願寺)

近くの名所(七辻)

ひとつ角(注)を開通するとすぐ迷ってしまいそうです

○本尊：阿弥陀如来

○宗祖：親鸞聖人

【住職からの一言】
この地に移って80年、地域の皆様と共に歩んでまいりました。また「ほとけの子」を大切にす次の活動を今後も進めていく所存です。
○幼稚園の運営：昭和24年より光輪幼稚園を設立し幼児教育に当たっています。昭和60年には学校法人善水学園光輪幼稚園となりました。
○スカウト活動：昭和25年ボーイスカウト東京45隊を発足。現在大田第4団となりました。昭和62年にはガールスカウト東京都第209団も発足しました。

住職名：本多宏城
所在地：大田区萩中1-11-16
電話番号：(3738) 0870

昭和3年に築地より移転。現本堂は昭和51年に建立した。ご本尊は江戸時代中期に作られた阿弥陀如来立像。

【住職からの一言】
混沌の世の中、「いのち」を軽んじた出来事が絶えません。今こそ、阿弥陀如来さまのお慈悲に包まれ、感謝や思いやりの心を育む、仏教の教えが大切と考えております。門信徒の皆さまが心の依りどころとなるようなお寺を目指してまいります。

## 11 潮留山延徳寺



住職名：潮留淳洋
所在地：大田区萩中1-12-17
電話番号：(3732) 1472

延徳2年に日本橋で一字を建立。初代住職、当寺の開基当時の宗派は不明。

【住職からの一言】
宗祖親鸞聖人がお示しくださったお念仏のみ教えをお聞かせ頂き、何ものもあてにならない現代を阿弥陀如来様の智慧と慈悲を蒙り、共々に力強く生きていきたいと思います。

住職名：岩尾行淳
所在地：大田区萩中1-12-20
電話番号：(3738) 1720

1660年に准上人より山号、下付されている。関東大震災により昭和4年築地より当地に移転して現在に至っている。

【住職からの一言】
移転後80年地域の皆様と共生させていただいています。その為にも近隣の皆様のお役に立てられたらと思っています。まず災害時の避難場所としての提供、環境面では緑化への協力など、皆様のご要望に応えられることが寺の役目であると考えています。法話日(毎月7日)、謡曲の会(月一回)、カラオケ教室(毎週金曜日)、若いママの集いなどを開催しています。

## 12 麻谷山福祇寺

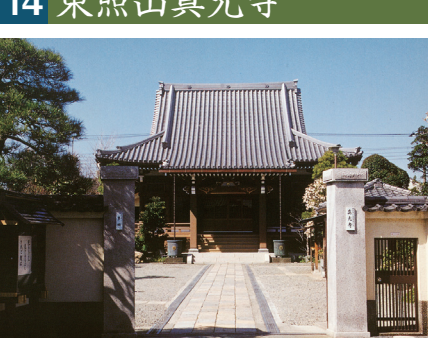


住職名：藤谷宗孝
所在地：大田区萩中1-12-29
電話番号：(3738) 3091

開基は親鸞聖人の直弟子唯誓坊宗専の弟宗養で、はじめ越後の国柳瀬に草庵を結び、のち室町時代に武蔵の国に移り、慶安4年(1651)に江戸の四つ谷に一字を建立した。のちは浜町御坊が頻焼して築地に移り、関東大震災によって罹災し、昭和4年に現在地に再建された。

【住職からの一言】
近くにおいでの際は、見学を兼ね、お立ち寄りください。そして親鸞聖人のみ教えにふれてみてください。

## 13 四谷山妙覚寺



住職名：多田恵章
所在地：大田区萩中1-13-6
電話番号：(3731) 5644

治承3年(1179)真実寺が庄内鶴岡に天台宗真光院を開いた。その後、1311年品川郷に移転。元和7年(1621)浄土真宗に改宗し、江戸浜町に移転。その後明暦の大火により築地へ移転。関東大震災後昭和4年に現在地へ移転。

【住職からの一言】
この地へ移転して80年。御門信徒と地域の皆様と共に歩んでいきたいと念願致しております。特に青少年問題に関心が強く、青少年健全育成こそ大切であると更生保護活動にも務めております。

毎月17日、婦人会のつどいにて法話会とコーラスの会を開催いたしております。

## 15 法照山正覚寺



住職名：佐竹宣昭
所在地：大田区萩中1-13-13
電話番号：(3731) 9212

仁治元年(1240)9月、茨城に唯念が開基し、明暦3年(1657)築地に移転。関東大震災で焼失。昭和3年10月6日に現在地へ移転した。宗教活動のひとつの法話会(毎月26日)には気軽に参拝頂き、心の安らぎお念仏のみ教えを広めていくことを念じております。



- 凡例**
- 都県界
  - 丁目界
  - ⊠ 区施設
  - ⊗ 警察署・交番
  - ⊕ 消防署
  - ⓧ 郵便局
  - Ⓜ 病院
  - Ⓜ 神社
  - Ⓜ 寺院
  - 🏠 老人ホーム
  - 🎓 保育園
  - 🏫 児童館・こどもの家
  - 🌳 児童公園
  - 🌳 緑地・公園
  - 🚶 バス停
  - 🚻 公衆便所



■作成月日:平成21年12月 ■「平成21年度東京都地域の底力再生事業助成」対象事業  
 ■発行・編集:大田区六郷地区自治会連合会 ■制作:光写真印刷株式会社

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の1万分の1地形図及び数値地図2500(空間データ基盤)を使用したものである。(承認番号 平16総使 第476号)